

mILK

No.18
July
2021

知識情報・図書館学類誌

伊豆大島の文化施設

大島ってどんなところ？

いまこそ！ Go To MUSEUM!

おさんぽ神保町との歩み

mILK
知識情報・図書館学類誌

(表紙:小菅)

MILK 編集部員募集中!

知識情報・図書館学類生であれば誰でも歓迎します。
私たちと一緒に学類誌「MILK」を作ってみませんか？

現在ミーティングは zoom にて実施中
随時 Twitter にてお知らせします！

HP: <https://milk.klis.tsukuba.ac.jp>

Twitter: @KLISMILK

MAIL: milk-ml@klis.tsukuba.ac.jp

伊豆大島の文化施設

Cultural institution of izu-Oshima

大島ってどんどころ？

都心から 120 km 南に浮かぶ伊豆諸島最大の島。

伊豆半島 房総半島



大島

利島

新島

式根島

神津島

三宅島

御蔵島

八丈島

自然と歴史を感じる東京から最も近い島。

大島は海底からそびえる活火山の陸上部分で、標高 758m の三原山は山頂のカルデラ内にできた中央火口丘にあたります。三原山山頂から噴火口を間近に見るハイキングコースは、大変人気があります。四方を海に囲まれた離島ということでビーチも整備されており、海水浴地としても賑わいをみせます。

古来から江戸時代中期まで流刑地としても有名で、保元の乱に敗れた源為朝も大島へ流刑となりました。今回はこの大島の文化施設について下記の施設の職員の方々に取材をしました！次のページには、施設や仕事に関することなど様々な質問とその回答を掲載します！私も一度伊豆大島に行きましたが、手軽に離島という非日常を体験できる素晴らしい場所だったので、皆さんも足を運んでみてはいかがでしょうか？

面積：91.06 km²
筑波キャンパス約 3.5 個分
つくば市の約三分の一
人口：約 7400 人

約 13 km

約 9 km

基本情報

伊豆大島火山博物館

伊豆大島火山を始め、日本と海外の火山について実物資料や展示や映像を通して理解を深めることができる、世界でも有数の火山専門博物館です。

館内展示 2 階にある 20m に及ぶ地層大切断面のはぎ取り標本は、伊豆大島における火山噴火の歴史を物語る貴重な資料です。

所在地：東京都大島町元町字神田屋敷 617
開館時間：9 時から 17 時まで（入館は 16 時 30 分まで）
休館日：年中無休（館内点検の為、臨時休館有り）
入館料：大人 500 円、こども 250 円
取材協力：伊豆大島火山博物館の皆さん



大島町図書館

今年建設された「大島町生涯学習センター・郷」に移転し、令和 3 年 2 月 1 日に新たに開館した伊豆大島唯一の図書館です。

自習室や児童書コーナーは、ガラス張りで色彩豊かな内装であり、館内全体を通して太陽光を多く取り入れた解放感のある空間となっています。

所在地：東京都大島町元町字丸塚 5 4 8 番 1
開館時間：9 時から 17 時まで
休館日：月曜日、祝日、年末年始
入館料：無料
取材協力：大島町役場教育文化課、大島町図書館の皆さん



milk
知識情報・図書館学類誌

No.18
July, 2021

知識情報・図書館学類誌 MILK とは？

M Management
I Information
L Library
K Knowledge

2007 年の創刊以来、学類生ならではの目線で学類生に有益な情報を年 2 回（7 月・12 月）お届けしています。

CONTENTS

伊豆大島の文化施設 大島ってどんどころ？	02
いまこそ！ GoTo MUSEUM!	05
おさんぽ神保町との歩み	08
編集後記	11



島で唯一の今年建設された新図書館 大島町図書館

in 大島町生涯学習センター・郷一階

―施設の名前の由来と設置目的について教えてください。―

図書館が併設している施設の正式名称が「大島町生涯学習センター・郷」となっています。名称は町内の広報誌で一般の方からの公募で決定しました。命名理由は、幼児から高齢者までが共に福祉と学びを享受できる中心的機能を持ち、生涯に渡り心のふるさとになってほしいという思いが込められています。また、生涯学習センターが建設された土地は平成25年の伊豆大島土砂災害で被害が大きかった地域になります。土砂災害からの復興という目的で建設されました。



太陽光と照明によって、非常に明るい書架とカウンター



左上：飲食スペースとソファ― 右上：防音対策された自習室。コンセント完備
左下：開放感のあるエントランス 右下：カラフルで遊び心のある児童書コーナー

―新図書館の開館にあたって良い点悪い点などありましたか？―

良い点は、読書通帳を設置できたこと。これにより読書への意欲が高まること、期待できます。また、現在は蔵書数が少ないですが、新しい図書館では7万冊を蔵書するにできるため、これから蔵書冊数を増やしていきたいと考えています。―大島町で運用されていた移動図書館について教えてください。―

当時、平均して約2000冊の貸出状況になっていましたが、ひまわり号の老朽化に伴い、平成31年に惜しまれつつ運行停止の運びとなりました。―建設の際のこだわりはありますか？―

―1昨年猛威を振った台風15号の被害を受けたという事はありましたか？―



旧図書館の復旧作業の様子 床の新聞と圖書の乾燥作業を見て取れる

伊豆大島火山博物館

世界でも数少ない火山専門博物館

―設立の目的と展示や収蔵品の概要について教えてください。―

火山に関する学術的な情報を提供するとともに、伊豆大島の人々やここを訪れる人達に火山とその防災についての理解を深めてもらうことを目的としています。大島火山は近年20年約40年間隔で噴火を繰り返してきました。1986年11月噴火が始まり1週間後の11月21日夕方5時55分頃の別れ目噴火が起きました。この伊豆大島別れ目噴火により全島民1万人が島外避難をしました。帰島後平成2年に開設されました。展示は世界・日本・伊豆諸島の火山についてや大島の噴出物などが中心です。



―博物館の内外装、設備、立地について教えてください。―

建物は鉄筋コンクリート作りで陸建で、延べ床面積1323平米、敷地面積は、約3333平米です。3室の展示室や研修室、資料室、シミュレーター、カプセル、三百席の上映ホールといった設備があります。島の中心の元町に位置し、港から徒歩15分程度かかり、バスは1時間間隔のため車の来館が便利です。また、海辺のため潮風に曝されていますが、ギリシヤ神殿様式の建物は丈夫ですが、しかし外壁の老朽化によるドアのサッシの劣化は手入れしているの、見た目変化はないものの雨漏りなどはあります。



―博物館運営について教えてください。―

運営は指定管理者制度で伊豆大島観光協会に委託しています。年間来館者数は1万5千人で来館者の多くは観光客ですが、学校教育での利用も毎年あります。来館者増加に向け、島内のリピーターを増やす努力と観光客の誘致が重要で、現在大規模リニューアルを計画中で、幅員見直しとともに伊豆大島ジオパークの拠点施設も兼ねた、「伊豆大島ジオパーク火山博物館」(原案、仮称)の令和5年度開設を目指しています。―生涯学習施設として火山博物館の役割を教えてください。―



エントランスから見える外の景色

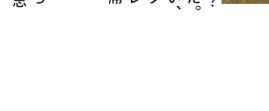
―職員の仕事について教えてください。―

展示物の点検、補修補強(滅多にないが、委託業者職員が少ないため)をしています。ガイド解説は、小人数であればグループで全館案内が可能ですが、団体には展示場所等定点での解説などで対応しています。また空き時間で、現地調査資料収集などを行っています。―博物館にて「自然」に思いが広がります。自然界を学ぶ「自然」を守るために何ができるか考えて行動する」といったことを推進していきけるような「解説と問」を館内で発信したいと考えています。

図書館員の1日の仕事の流れ

8:30	職員出勤 開館準備、職員によるミーティング (館内消毒、返却ポスト内の本の返却処理)
9:00	カウンター業務 (貸出返却、新規利用者登録・レザレンス) 蔵書の整理(選定・登録・装備)
12:00	職員が交代でお昼休憩
14:00	※午前中と同じ作業を行う
16:50	閉館 閉館準備(館内消毒等)
17:15	職員退勤

―感染対策はどのようにしていますか？―



緊急事態宣言下では休館協力しました。その後は、博物館などでは入館行動に従い、体温申告、手指アルコールの消毒、マスク着用、入館時氏名記入の実施とシミュレーター装置閉鎖、ホールの間隔開け着席を徹底しています。

東京国立博物館



『みどりのライオン オンライン』企画ではオンラインギャラリーツアーをはじめ、YouTube で作品解説、月例講演会の動画を視聴できる。以前から教育に力を入れており、現在はホームページ上でペーパークラフトやワークシート、塗り絵を配布。小さい子も遊びながら楽しめるコンテンツが豊富な。

所蔵作品にアクセスする手段が多いのがトウハクの特徴。『名品ギャラリー』では所蔵されている絵画、書跡、彫刻、工芸、考古などの名品約 600 件を見ることができる。そのほか、文化財の画像情報も公開。国立文化財機構の 4 つの国立博物館（東京、京都、奈良、九州）と連携された所蔵品も検索可能である。

〒110-8712 東京都台東区上野公園 13-9
<https://www.tnm.jp/>

国立科学博物館



『おうちで体験！はかばか VR』ではゴーグルなしでも PC、スマートフォンで日本館、地球館両館内全体の 3D ビューが楽しめる。展示そばの解説も読めるほどの高画質で、フロアの行き来も自由自在。主要な展示物にはジャンプもできる。今年の GW には YouTube で再生リスト『もったかばか VR～解説付き動画でかばか VR の楽しみ方を紹介～』が新たに公開され、研究員による解説やこだわりを聞きながら充実の展示を見学できる。

YouTube 上コンテンツでは『おうちでかばか、科学に触れる時間』シリーズもおすすめ。研究員の説明を聞きながら、展示の説明や普段は見られない博物館の舞台裏をじっくりと満喫できる。

〒110-8718 東京都台東区上野公園 7-20
<https://www.kahaku.go.jp/>

尾形光琳筆 重要文化財
 風神雷神図屏風（部分）
 東京国立博物館蔵



フタバスズキリユウ
 画像提供 国立科学博物館

いまこそ！ Go To MUSEUM!

ポール・シャニック
 《サンクトロペの港》
 1901-1902年
 国立西洋美術館



古賀春江《海》1929年
 東京国立近代美術館蔵

主要美術館、博物館が提供しているオンラインコンテンツを一歩紹介する。

お手軽でも本格、オンラインコンテンツ

多種多様なコンテンツが続々と更新されている。ぜひ何でも楽しんで。

国立西洋美術館



おうちで楽しむ西美をテーマに、さまざまなオンラインコンテンツを提供している。YouTube で公開されている常設展ギャラリートークでは、各作品の解説が三分程度でまとめられ、どこか近づきたい印象のある西洋絵画が気軽に楽しめるように工夫されている。

『おうちでファミリープログラム』では親子で楽しめるワークシートを配布。作品についての鑑賞知識が身につくほか、家にあるものを利用した作品作りも体験でき、作品が身近に感じられる充実したコンテンツとなっている。

〒110-0007 東京都台東区上野公園 7-7
<https://www.nmwa.go.jp/>
 ※2020年10月19日から2022年春（予定）まで、館内施設整備のため全館休館

東京国立近代美術館



YouTube で研究員や、解説ボランティアによる丁寧な所蔵作品の解説が視聴できる。個性的なものもあり「そういう作品の見方もあるのか！」と発見も多い。また、ホームページでは一部展覧会の 3D ビューが公開されている。画像を拡大してじっくりと鑑賞できるのはオンラインならではの。筆の跡までまじまじと、接近して楽しめる。

国立美術館所蔵作品をデジタル教育素材としてまとめた『鑑賞素材 BOX』もおすすめ。作品説明のほか、作品に対する子どもたちの感性豊かな、ほほえましい感想が同時に見られるのも魅力。

〒102-8322 東京都千代田区北の丸公園 3-1
<https://www.momat.go.jp/>

学生証が開けるのは 図書館のゲートだけじゃない

国立美術館、国立博物館、国立科学博物館がそれぞれ提案する、大学・短期大学・高等専門学校を対象とした会員制度がある。名称は国立美術館 キャンパスメンバース制度、東京国立博物館 キャンパスメンバース制度、国立科学博物館 大学パートナーシップ制度と異なるが、入会した学校の学生や教職員は、**展覧会等を無料または割引料金で何度でも観覧できる。**

学校により対象となる施設の数は異なり、筑波大学の学生、教職員の対象館は美術館 6 館、博物館 2 館など関東 10 施設！春のキャンパスをはじめ、各図書館など大学構内のさまざまな場所でもパンフレットやチラシが入り可能。

また、利用には**学生証の提示が必要**なので忘れなく。

（記事担当・内田）



神保町ファンによる神保町ファンための地域限定フリーペーパー「おさんぽ神保町」。創刊から16年の歩みを、編集長石川恵子さんにうかがった。(豊留)



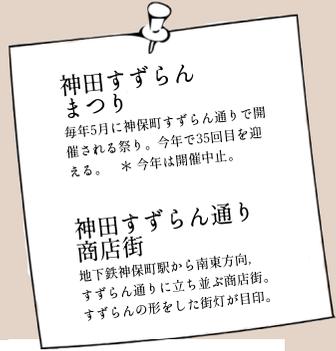
「おさんぽ神保町」編集長 石川恵子

2005 構想、半年の準備期間

当時「R25」というビジネス向けのフリーマガジンが一世を風靡していて、フリーペーパーが流行り始めたそんな時代でした。そこで改めて考えてみると、その頃の神保町にはフリーペーパーみたいなものはないなという感じが付いたんです。そういう世間的な流れもあって、「神保町」をテーマにフリーペーパーを作ろうと決めました。とはいえ、自分にはノウハウも経験もないので、他の媒体を参考に構想を練っていきなりました。当時神田すずらん通り商店街にあった「書籍アクセス」さんや秋葉原のフリーマガジン「あき通」さんなど本当にたくさんの方に助けていただきました。

2006 創刊、仲間との歩み

そうして約半年の準備期間を経て、2006年の3月に「おさんぽ神保町」の創刊号を発行することができました。発行にあたっては企画室のメンバー7、8人で、撮影から取材、印刷、納品まで役割分担をしながら進めていきました。最初は500部だったのですが、今では営業の甲斐もあって4万部発行しています。フリーペーパーを続けていくうえで大変なのは、やはり発行するための資金調達を刷ったものを捌けさせるための納品先を探す営業ですね。



19XX 仕事と、気持ちのズレ

大学の頃からコピーライターや編集者など本に関する職にすこく憧れを持っていて、卒業後は製版会社に勤めていました。製版ってというのは、時代の流れで今はもうほとんど消えてしまった技術なのですが、原稿を印刷する前の工程のひとつで、フィルムに原稿を転写させて版を作る仕事です。一本本に携わる仕事のひとつではあるけれど、技術職に近くて受け身だなと感じていました。私たちの業界も情報発信する側にシフトできるのではと思い始めました。

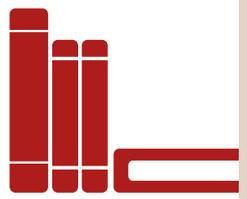
2009 独立と、予想外の展開

2009年に「おさんぽ神保町」は大きな転換期を迎えました。それまでは勤務先で有志で作っていたのですが、採算の出るどころまで育てきれず、会社を退職し、独立して再スタートを切りました。最初は1人でやっていたのですがスタッフが募集したところ、たくさんの方から応募があり本当に驚きました。Webメディアができる人が欲しいなと思ったら、知り合いがホリエウを紹介してくるなんてことも。そんなことを繰り返して、今ではボランティアスタッフは数百人単位になりました。正確には自分でも把握し切れていません(笑)。こうして人が増えたことで、本以外の媒体展開を進めていきました。FacebookにTwitter、note、InstagramなどのSNSを始め、神保町ガイドツアーなど。自分と同じ「神保町が好き」と気持ちを持った同志の力のおかげで、当初の予想を遙かに上回る展開になりました。

20XX 現在へ、心境の変化

メンバーの移り変わりや出産、子育てなどの時期の経過に伴って何度か静めようと思った時期がありました。やはりものを世の中に出すというのは大変な作業ですからね。でもその度に商店街を始めとする神保町の人たちが引き留めてくださった。この「おさんぽ神保町」はもう町の一部としてこんなに馴染んでいるんだなと気付かされました。それと同時に私自身の存在も必要とされている、この町で受け入れてもらえたという実感を感じました。私は神保町の出身というわけでもないし、外から急にやってきたよ者です。そんな私のわがままから始まったこの「おさんぽ神保町」ですが、紆余曲折ありつつ今年で16年目になりました。「神保町が好き」という気持ちだけで周りを巻き込みながら、1人で突っ走ってきたつもりでしたが、そんなことはなかった。たくさんの方々が応援してくれ、町の方からこんなにも気遣ってもらえている。つまり知らない人間だと思っていた自分自身を肯定できるようになったのは、「おさんぽ神保町」のおかげです。大変なこともたくさんありましたが、それ以上に私にこの町を強く結びつけてくれました。最近ではようやく腹が据わってききましたね(笑)。

2005 契機、そしてスタート



そんなとき、「神田すずらんまつり」のお手伝いをする機会があった。これがこのフリーペーパーを作るきっかけになった出来事でしたね。「神保町」は自分にとってずっと憧れの地でした。実はこの製版会社に入社したのも神保町の近くだったからというのが理由のひとつにあります(笑)。ちょうどその頃社内で企画書を立ち上げ、何かしようと考えていた時期でもありました。そこで、このすずらんまつりに来てくださった人たちにまた神保町に来てもらいたいような何かできないかと最初は「神田すずらん通り商店街のタイポグラフィ」を作ろうと考えていたのですが、商店街の方々から「それならぜひ本で」という声が上がりました。神保町という町の人たち对本に対する特別な思いを強く感じましたね。こうしてようやく自分も送り手側にまわって動き出すことができました。



編集後記



厚焼き玉子焼けるようになります。
僕は天才だと思います。
(小菅哲哉・3年)



ついに研究が始まりドキドキです。
最近寂しいので花を買いがち。
(中村紗彩・4年)



写真を撮るのが好きです。これは切ないピザまん。
(内田彩水・3年)



初めて釣りに行きました。美味しかったです。
(田嶋尚晴・3年)



今回の素敵な出会いにご縁に、¡Se lo agradezco mucho!
(豊留沙梨那・3年)

Credit

- 知識情報・図書館学類誌 MILK 第 18 号
- 発行所 香海沙織 (知識情報・図書館学類科)
 - 発行日 2021年7月1日
 - 編集長 小菅哲哉
 - 編集部 小菅哲哉 西岡志織 中村紗彩
内田彩水 田嶋尚晴 豊留沙梨那
関根楓香 鐵見咲希
 - 協力 大島町役場教育文化課 大島町図書館
伊豆大島火山博物館
国立科学博物館 東京国立博物館
東京国立近代美術館 国立西洋美術館
「おさんぽ神保町」編集長 石川恵子様



これからよろしくお願致します。
美味しかったです、モカロール。
(関根楓香・2年)



今回から参加させてもらっています！
よろしくお願致します！
(鐵見咲希・2年)

「本」というかたち

やはり紙媒体で且つごんなにページ数が少なくても冊子という「本」のかたちで出すことは譲れないと思っています。今は SNS や Web 上でも情報発信をたらしめてこの「おさんぽ神保町」はおしまいにするつもりです。これは「本」で出すことに意味があって、この神保町という町を発信するには「本」でなくてはいけないと私自身が強く考えているからです。

「らしさ」を大切に

町の歩みを残す

こだわり と 思い

↓「おさんぽ神保町」MAP (一部抜粋) HPにて掲載中！



あと当たり前のことのようにありますが、神保町のごだげを載せるように徹底しています。これは紹介する記事の話だけでなく、広告についてもです。創刊当時は打って変わって、今フリーペーパーを取り巻く環境というのは SNS や様々なメディアの登場により、厳しい局面に立たされています。そんななかで、各紙が個性を出していくことが、生き残るには非常に重要なことだと感じています。なので、このおさんぽ神保町のアイデンティティはやはり「神保町」だと。資金面のことを考えれば、広くお受けした方がいいのですが「おさんぽ神保町」らしくあるためにもこれは譲れないと考えています。

「おさんぽ神保町」の巻末ページには、本誌オリジナルの神保町MAPを掲載していますが、これが読者の方々に予想以上の反響をいただいて、ごだげのひろびろともあります。このMAPは書店だけでなく、飲食店や施設など神保町にあるお店を網羅していて、神保町をお散歩する人には心強い味方になると思います。実は、MAP作りは、フリーペーパー創刊時にお世話になった「書肆アケセス」さんから影響を受けています。発行毎に、メンバーで実際に町を歩いて回って情報を更新しています。地図というのは町の動きや流れを反映するものだと考えていて、その時々々の神保町の歩みを残していければと思っています。本誌自慢のMAPです。

各種 Web メディア、SNS にて 神保町の旬な情報を好評発信中！

発行日 : 年2回 (5月、10月) HP : <http://osanpo-jimbo.com>
 大きさ : A5 変形 Twitter : @osanpo_jimbocho
 16 ページ Facebook : @Osanpojimbo
 配布場所 : 九段下・神保町 Instagram : osanpo_jimbocho_034
 神田界隈約 400 店舗 note : https://note.com/osanpo_jimbocho/n/nc47b4adf82c3

↓ HP はこちらから

